

平成 30 年北海道胆振東部地震 現地調査報告会のお知らせ

2018 年 9 月 6 日午前 3 時 8 分頃、北海道胆振地方中東部を震源としたマグニチュード 6.7 の地震が発生しました。東北大学災害科学国際研究所（IRIDeS）では、このたび、被災地で調査・支援を行った教員による報告会を実施いたします。

日時：2018 年 10 月 5 日（金） 13：30～14：30

会場：東北大学災害科学国際研究所 1 階 多目的ホール

<http://irides.tohoku.ac.jp/access/index.html>

参加：無料

○報道関係の方は、下記連絡先までできるだけ事前にご連絡ください。

内容（予定）

- 1) 被害の全体像及び震災から 1 ヶ月の現状について
柴山 明寛 准教授（情報管理・社会連携部門）

- 2) 北海道厚真町に見られる火山性噴出物での土砂災害状況
久利 美和 講師（リーディング大学院）

- 3) 建築物の被害について
五十子 幸樹 教授（災害リスク研究部門）

- 4) 厚真町支援の現場から
定池 祐季 助教（情報管理・社会連携部門）

- 5) 質疑応答

司会：柴山 明寛 准教授（情報管理・社会連携部門）

<お問い合わせ・メディア取材申し込み先>

災害研広報室 中鉢・鈴木

電話：022-752-2049

メール：koho-office@irides.tohoku.ac.jp